

六夕 日刊 磐城時報 編輯者 岡田弘成 印刷所 磐城時報印刷部

多門凱旋將軍 愈々明日平入り

平驛から元平署前まで 歡迎の群衆堵列

凱旋將軍多門第二師團長は愈々好、江名町中田七造、湯本町町...

磐中卒業式

優等生は二十名

磐城中學校第三十三回卒業式は 七日午前十時から舉行する...

晴衣の費用を節約し 罹災民に寄附

感心な市川ヨシ子さん

内郡村大字内町市川ヨシ子さん 晴衣の費用を節約し、罹災民に寄附した...

理事改選

入賞者の

四町漁業組合の理事改選は七日 午後一時より同組合に開催...

平町農會

平町農會では十二日午後一時か ら會議室で總會を開き...

村營校で教育

平窪村の自力更生

石城郡平窪村では自力更生の 啓蒙機、萬年筆、及びレコード...

磐中卒業生

(五十名順)

赤木信夫 赤中清 赤津千町 赤間正壽 秋山豊 安藤肇...

販賣事業

四倉産業組合で

石城郡四倉町産業組合では九日 午前十時から小學校に總會を開...

抽籤表發

天地堂の

田八朗 小川政良 坂野勝一 小澤守入 小野徳太郎...

水戸の横瀨君

カルタ大會で優勝

平カルタ會主催、いはらき平支 會は八日に延期され同日午後七...

小名濱カルタ會

小作米品評審會

小名濱町カルタ會主催第一回關 東北カルタ大會は十日正午から...

小林美定氏 知事から表彰

勿來町大字窪田小林美定氏は同 町傳染病隔離舎へ患者運搬機臺...

平町母の會

米山技師の講演がある

平町母の會 平町母の米山技師の講演がある...

料亭の賭博 一網打盡

平驛前料理店あけぼのの方で六日午前二時頃南町石井敏雄(二八)好間村今井一(三六)外五名が花合せ賭博開帳中を平署員が踏み込み一網打盡に逮捕した。

炭車に挟まれ

翠丸飛び出す

石城郡草野村大字下神谷字赤沼農新妻定五郎(三八)は四日午後零時頃同村夏井川の救済工事中トロに挟まれ翠丸飛び出し四倉町木村醫院で手當中であるが全治一ヶ月を要すと。

▲チフテリア 平町堂の前一六相澤方木村ヒデ(二八)は五日チフテリアと決定した。



内科 専門 腸胃 松村
十二指 腸胃 腸胃 腸胃
婦人病 皮膚病 腸胃 腸胃
院 醫科 院 醫科
【番七〇一話電】 町南町平

木村病院

電話一六四番

上田外科醫院

電話一二九番

良品廉賣に勝る 商略なし

磐城セメント特約代理店

金物問屋 和洋銅鐵 釜屋商店

磐城國平町五丁目 電話九番 九九番 振替貯金口座東京一〇九五六番

募集廣告

- 一、和洋家具製作徒弟 十名
- 一、西洋塗徒弟 一名
- 一、椅子張徒弟 一名

(イ) 本年尋常又ハ高等卒業ノコト (ロ) 身體健固ニシテ意志強固ナルコト 右希望者、自筆履歴書ニ學術成績表ヲ添へ至急御申込ヲ乞フ 諸官衙學校會社御用達 室内裝飾設計請負 和洋家具製作販賣 株式會社 丸ほん商店 製作所 平町新田前 電話一八二

丸ほん商店

平町三丁目 電話三五九 製作所 平町新田前 電話一八二

校舍増築完成

内容充實 基礎固

生徒募集

復興 第五年 第一學年 壹百名 第二學年 若干名 入學資格 小學校卒業以上 出願期日 四月四日迄 新學期開始 四月四日

私立磐城青年學校

福島縣平町城山 規則書申込次第進呈

生徒募集

磐城佑賢學舎

光輝ある歴史 堅實なる學風 中等科(中學程度) 女子部(高女程度) 入學願書四月四日迄

平町城山 (電話九三番)

折詰生造

お惣菜用 さつま揚 吉原揚 電話一四一

耳鼻咽喉科専門

平町田町七十番地

山内醫院

入院隨意 病室完備 醫學士 山内亨 電話六九一

生花教授

家元龍生派池坊 生花、盛花、投入、自然

華道教授 天水庵 岡山華悦

磐中同窓生各位ニ

明七日午前十時本校第三十三回卒業式舉行可致ニツキ御參列相成リタク紙上手以テ御案内申上候 昭和八年三月六日

福島縣立磐城中學校

家傳腫物湯

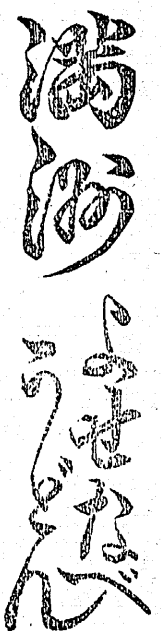
のんで効く ばれ物の妙薬 主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ 効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前夜

●特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き痕を残さず美容上最適の治療劑なり 定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢 特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店 植田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店 店 湯本町 岩瀬屋藥店 鹿物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

豫告中の發賣品は



でした。御一人前十五錢で満腹



電話六三三番